



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ロイヤルホテル

コード番号 9713 URL <http://www.rihga.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 川崎 亨

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長

(氏名) 坊傳 康真

TEL 06-6448-1121

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	21,132	1.8	△10	—	△220	—	△241	—
25年3月期第2四半期	20,768	△4.0	△416	—	△656	—	△767	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 △228百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △765百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△2.36	—
25年3月期第2四半期	△7.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	52,140	7,972	15.3
25年3月期	54,880	8,201	14.9

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 7,972百万円 25年3月期 8,201百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,000	1.3	1,300	27.1	800	41.9	600	8.5	5.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 - ② ①以外の会計方針の変更： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更： 無
 - ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	102,716,515 株	25年3月期	102,716,515 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	256,405 株	25年3月期	253,152 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	102,461,869 株	25年3月期2Q	102,464,699 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループで判断したものです。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る 1 株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A 種優先株式	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年 3 月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年 3 月期	—	0.00			
26年 3 月期(予想)			—	0.00	0.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9
決算発表 補足資料(個別業績)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州債務問題の長期化や海外経済の減速などの影響が懸念されたものの、政府の経済政策や日銀の金融緩和により円安・株高が進行し、企業収益の改善や、個人消費に回復の傾向が見られました。

ホテル業界におきましては、円安による輸入原材料の高騰やエネルギーコストの上昇などが懸念される一方で、企業活動や個人消費に回復の兆しが見え始め、円安や東南アジア諸国に対するビザ発給要件の緩和の影響もあり、訪日外国人が増加するなど客室の稼働は回復基調にあります。

このような中、当社グループは売上増強・サービス充実に全力で取り組むとともに、業務プロセスの見直しによる体質改善を進め、経営の一段の効率化に取り組んでまいりました。

売上に関しては、大阪での開催が期待される大型国際会議や展示会などMICE（マイス）需要を獲得すべくセールス&マーケティングのより一層の機能強化を図るとともに、受け入れ態勢のレベルアップを図りました。また「食のロイヤル」に一層磨きをかけ、幅広いお客様にご支持いただけるサービスを提供してまいりました。

人事面では当社グループ初となる女性総支配人、歴代最年少となる総料理長を起用するなど世代交代を進め、時代の変化に対応できる体制を整えました。

施設面では7月にリーガロイヤルホテル（大阪）の28階に位置する人気の宴会場「クラウンルーム」をリニューアルいたしました。シックで高級感あるフレンチモダンな空間へと生まれ変わり、ワンランク上のウェディングを提供してまいります。

このように様々な施策を進め、営業の強化に努めました結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、21,132百万円と前期比364百万円(1.8%)の増収となりました。

損益面では、営業損失10百万円（前年同期は営業損失416百万円）、経常損失220百万円（前年同期は経常損失656百万円）、四半期純損失241百万円（前年同期は四半期純損失767百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べ2,740百万円減少し52,140百万円となりました。

内訳では流動資産が同1,768百万円減少し4,836百万円となりました。これは現金及び預金が1,158百万円減少したこと等によります。固定資産は同971百万円減少し47,303百万円となりました。これは有形固定資産が1,116百万円減少したこと等によります。

負債合計は前連結会計年度末に比べ2,511百万円減少し44,167百万円となりました。これは借入金が1,514百万円減少したこと等によります。

純資産は前連結会計年度末に比べ228百万円減少し7,972百万円となりました。これは四半期純損失の計上等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想に関しましては、平成25年5月15日の決算発表時点と変更はありません。なお、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,051	1,892
売掛金	2,612	2,065
有価証券	70	10
原材料及び貯蔵品	370	372
その他	505	500
貸倒引当金	△5	△4
流動資産合計	6,605	4,836
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	82,514	82,553
減価償却累計額	△58,780	△59,919
建物及び構築物（純額）	23,734	22,633
土地	5,214	5,214
リース資産	2,844	2,968
減価償却累計額	△589	△728
リース資産（純額）	2,254	2,240
その他	6,839	6,841
減価償却累計額	△5,635	△5,639
その他（純額）	1,204	1,202
有形固定資産合計	32,407	31,291
無形固定資産	80	81
投資その他の資産		
差入保証金	15,168	15,167
その他	674	819
貸倒引当金	△56	△56
投資その他の資産合計	15,786	15,930
固定資産合計	48,275	47,303
資産合計	54,880	52,140

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,487	1,072
短期借入金	4,281	4,109
賞与引当金	287	195
その他	3,831	3,332
流動負債合計	9,887	8,710
固定負債		
長期借入金	20,218	18,876
退職給付引当金	5,725	5,775
商品券回収損引当金	153	154
資産除去債務	2,323	2,335
その他	8,371	8,316
固定負債合計	36,791	35,457
負債合計	46,679	44,167
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,102	18,102
資本剰余金	14,980	14,980
利益剰余金	△27,411	△27,653
自己株式	△52	△53
株主資本合計	5,617	5,375
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10	23
土地再評価差額金	2,573	2,573
その他の包括利益累計額合計	2,583	2,596
純資産合計	8,201	7,972
負債純資産合計	54,880	52,140

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	20,768	21,132
売上原価	5,415	5,419
売上総利益	15,352	15,713
販売費及び一般管理費		
水道光熱費	1,365	1,390
人件費	7,033	7,074
諸経費	7,370	7,258
販売費及び一般管理費合計	15,768	15,723
営業損失(△)	△416	△10
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	1	1
債務勘定整理益	8	7
その他	18	21
営業外収益合計	31	33
営業外費用		
支払利息	254	227
その他	16	16
営業外費用合計	271	243
経常損失(△)	△656	△220
特別損失		
固定資産除却損	73	20
事業撤退損	41	—
投資有価証券評価損	14	—
ゴルフ会員権評価損	6	—
特別損失合計	136	20
税金等調整前四半期純損失(△)	△792	△240
法人税、住民税及び事業税	15	41
法人税等調整額	△40	△40
法人税等合計	△24	0
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△767	△241
四半期純損失(△)	△767	△241

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△767	△241
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	13
その他の包括利益合計	2	13
四半期包括利益	△765	△228
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△765	△228
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

部門別売上実績

部門	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	
	金額 (百万円)	前年同期比 (%)
客室	4,669	10.3
宴会	7,797	1.5
食堂	4,860	0.1
その他	3,805	△4.8
合計	21,132	1.8

(注) 受注生産は行っておりません。

平成25年11月14日
株式会社ロイヤルホテル決算発表 補足資料(個別業績)

部門別売上

(単位 金額：百万円、構成比：％、増減比：％)

部 門	当第2四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)		前第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)		比 較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減	増減率
リーガロイヤルホテル(大阪)						
客 室	1,726	11.8	1,545	10.8	181	11.7
宴 会	3,770	25.8	3,779	26.3	△ 8	△ 0.2
食 堂	2,311	15.8	2,297	16.0	13	0.6
そ の 他	2,357	16.1	2,472	17.2	△ 115	△ 4.7
計	10,166	69.5	10,095	70.3	71	0.7
リーガロイヤルホテル京都	2,797	19.1	2,615	18.2	181	6.9
リーガロイヤルホテル東京	1,668	11.4	1,641	11.5	26	1.6
合 計	14,632	100.0	14,353	100.0	279	1.9

※上記個別業績数値については、監査法人による四半期レビューの対象ではありません。